

日差しの中にも爽やかな風が吹く5月がやってきました。連休中も五月晴れという言葉が似合う日も多くありました。



上の2行の中に、もともとの使い方では間違っている言葉が2つあります。どこかわかりますか？ 1つ目は、「爽やか」です。本来は秋の気候の中で使うものだそうです。2つ目は五月晴れです。旧暦では5月は今の6月にあたるので、梅雨の合間のすっきりした晴れ間が出た時に使う言葉でした。今ではどちらも春や5月に使うのが当たり前になっていて、主流になったので間違いではないそうです。四季のある日本ならではの言葉ですね。

チャンスは誰に

チャンスは準備ができた人に訪れるというお話を読みました。努力して準備ができている人のところにやって来て、そういう人が訪れたチャンスに気付くそうです。「何かいいことないかなあ。」と言うだけで何もしない人、努力してないのに「おれにはいいことがやってこない。」と言っている人には、チャンスはずっと来ないし、来ても気付かないというお話でした。

1年生を迎える会

2日（木）、1年生を迎える会を運動場で行いました。たてわり班で長なわをしたり、恒例のじゃんけん列車で楽しんだりして過ごしました。1年生からはかわいい歌のお礼があり、とても和やかないい会でした！



歓迎遠足

迎える会に続いて、動物園とシロトピア記念公園へ歓迎遠足に。今年はたてわり班ごとに出発しました。涼しい晴天でおだやかな時間を過ごしました。姫路城をバックに食べたお弁当は最高の味だったでしょう。朝早くからお弁当作りありがとうございました！



運動しやすいくつ

登校中の児童や休み時間に外で遊んでいる児童を見ていると、気になることがありました。それはくつです。保健だよりにもあるように、くつは成長中の児童にとってとても重要です。走ることが多い児童には運動にふさわしいくつがあります。



×底がぶ厚くつま先も厚め

×裏に凹凸がない

○底はかかとが厚めだがつま

先のほうは薄め

○つま先がそっている

○裏に凹凸がある



つま先のほうが薄くそっていることで前傾姿勢になり、歩く・走るに適した動きが身に付きます。また、底の凹凸は運動場の土の上で適度にグリップし、滑りにくくなり動きが良くなります。また、成長期の子供の足に合ったサイズ選びも重要です。合っていないとけがや病気、指の変形等につながってしまいます。買う時の参考に。